

西の湖川づくり会議開催 (河川砂防課)

平成21年1月24日(土)に、これからの西の湖の整備について考える「西の湖川づくり会議」を近江八幡市総合福祉センター(ひまわり館)にて開催しました。

当日は、滋賀県から今後20年間の西の湖の整備についての説明を行った後、参加者の皆様から西の湖の治水や環境について様々な意見をいただきました。

今後は、いただいたご意見を取り入れ、今後20年間の河川整備を定めている「東近江圏域河川整備計画」を修正していきます。



会議の様子

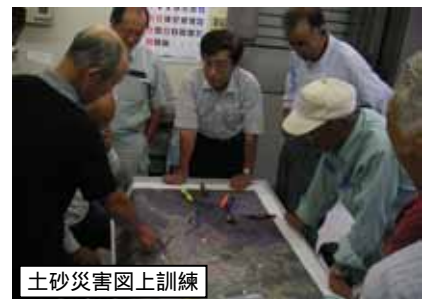
土砂災害図上訓練(DIG)の実施 (河川砂防課)

土砂災害の危険から速やかに避難できる体制づくりを目的として、土砂災害図上訓練(DIG)を近江八幡市島町(7月5日(土))、日野町鎌掛(9月19日(金))、安土町石寺(11月27日(木))で実施しました。

訓練では、もしも自分の地区で集中豪雨が起きたら、どの道を通して避難場所に行くか、危険な箇所はどこかなどを話し合ってもらいました。

この結果、危険な箇所の近くに高齢者のみの家が多くあり、自力での避難が非常に困難であることが問題点としてあげられました。また、過去に崩れた斜面や浸水しやすい土地があることも年長の方から教えていただきました。今回の訓練は1時間程度のものでしたが、ぜひ地区の人たちの間で、土砂災害について話し合うきっかけにしていきたいと思います。この土砂災害図上訓練を予定されている地区がありましたら、河川砂防課までご連絡ください。(河川砂防課 TEL 0748-22-7738)

DIGとは、**D**isaster(災害) **I**magination(想像) **G**ame(ゲーム)の頭文字をとって名付けられた誰もが参加可能な防災訓練です。またdigには掘り起こす、探求するという意味があり、発案者は防災意識を掘り起こす、地域を探求する、災害を理解するという意味を込めて「ディグ」と呼んでいます。



土砂災害図上訓練

愛知川河畔林の会イベント開催！！ (河川砂防課)

平成20年12月6日(土)に、東近江市阿弥陀堂町の愛知川河川敷で「愛知川河畔林の会」主催の「愛知川の愛林作業体験とほくほく焼き芋イベント2008！！」が開催されました。

イベントでは河川敷の竹の間伐作業に汗を流した後、間伐した竹を使って焼き芋づくりを楽しみました。また、お正月前のイベントということで、愛知川の竹を利用して門松づくり講習が開催されました。大きく立派な門松が完成すると、みなさんから歓声があがりました。次回のイベントは平成21年6月頃の予定です。



焼き芋づくり



門松